

目標達成計画

作成日: 令和 3年 1月 20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	以前は掲げていた事業所理念が今は職員が目に見えるところに掲げていなかった。	事業所独自の理念を改めて考え職員の目に届くところに掲げ共有する。	法人の理念をもとに今の事業所に必要な理念を考え、詰所や玄関等に掲げて職員全員で共有する。	12ヶ月
2	49	コロナ禍により入居者さまの外出を控えており、また面会禁止であるために、気分が滅入ってしまわないような取り組みが必要。	入居者さまが退屈せず、気分転換になるようなことが必要。	週に1回からでも中庭で過ごす時間を持ち、外の空気を吸う機会をもつ。ご家族さまに入居者さまの写真等を定期的を送付する。	12ヶ月
3	35	火事を想定しての避難訓練は行っているが、津波を想定しての訓練ができていない。	津波を想定した訓練を行う。	毎月1回行っている全体ミーティングでの議題に、津波がきたときのためにどこに避難するべきか等を話し合い考える。	12ヶ月
4					
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。